

月	旬	この時期発生する病害虫 / 薬剤名					注意事項	備考		
1	上	カイガラムシ類 カイガラムシ類幼虫 *カイガラムシ防除 ↓	ハーベストオイル /97%マシン油剤	80倍	・ハーベストオイル 石灰硫黄合剤、ボルドー液等のアルカリ性薬剤やジチアノン剤 (デランフロアブル)、T P N 剤 (ダコニール、オースサイド)		●カイガラムシ類の防除 12月～カイガラムシ類、ミカンハダニのマシン油防除について 冬期散布は好天時に行う。 ハーベストオイル等も散布は3月までに行う。			
	中									
	下									
2	上	花 芽 分 化			・デランフロアブル 開花期以降のマシン油乳剤との混用散布は薬害を生じるおそれがあるのでさけてください。 また開花期以降に本剤を使用する場合には、マシン油乳剤との散布間隔を30日程度あけてく		●黒点病の防除 枯枝の除去、密植園の間伐 黒点病防除の散布間隔は30日を目安とする。 ただし、その間に250mmの降雨があった場合は ジマンダイセン水和剤を単剤散布する。 (ジマンダイセン水和剤使用回数4回まで)			
	中									
	下									
3	上		かいよう病 幹腐病	80倍	かいよう病 (発芽前)	ムッシュボルドー DF 500倍 またはICボルドー66D 40倍 アピオンE (加用) 1000倍	●ミカンハモグリガ 苗木：梅雨前にアクタラ粒剤5を株当たり20～40g株元散布し 土壌と軽く混和する。 * 若葉を好むので苗木幼木は注意する。 ●そうか病の防除 発芽初期に雨が多いと発病するので発芽初期にしっかり防除する。			
	中		ミカンハダニ カイガラムシ類			アブロード水和剤 1000～1500倍			幹腐病 ムッシュボルドー DF 500倍 またはICボルドー66D 50倍	
	下									
4	上		そうか病 黒点病	↓	デランフロアブル	1000倍				
	中		灰色かび病		オキシンドー水和剤80	1000倍				
	下									
5	上	1 く 3 分 咲	そうか病		ゲッター水和剤	1500倍	●灰色かび病の防除 ゲッター水和剤2000倍液も使用可能 1回目：パレード15フロアブル 3000倍 2回目：スイッチ顆粒水和剤 3000倍 3回目：ゲッター水和剤 2000倍 * オリオン水和剤：クビアカツヤカミキリの防除に使用する場合 は成虫に直接かかるように散布する。 * サンマイト水和剤 3000倍では眼に刺激性がある ので注意する。			
	中		コアオハナムグリ ケンキスイ類 ゴマダラカミキリ		オリオン水和剤40 1000倍 またはスミロディー乳剤 2000倍					
	下		コアオハナムグリ ケンキスイ類 チャノキイロアザミウマ カイガラムシ類 アブラムシ類 ミカンサビダニ チャノホコリダニ		エクスレルSC 5000倍 またはダントツ水溶剤 4000倍	灰色かび病 かいよう病 黒点病			ゲッター水和剤 またはスイッチ顆粒水和剤 2000倍 3000倍 園芸ボルドー/クレフノン (加用) 500倍/200倍 2000倍 またはクロシールド 600倍 ジマンダイセン水和剤	
			コルト顆粒水和剤 3000倍 サンマイト水和剤 3000倍							
6	上	↓	カイガラムシ類 アザミウマ類 ミカンハダニミカンサビダニ	97%マシン油乳剤 ハーベストオイル トランスフォームフロアブル	2000倍	黒点病	ジマンダイセン水和剤 600倍	●アザミウマ類の防除 チャノキイロアザミウマの発生が多い場合 (寄生果率10%以上) は6月上旬に防除する。 ・コテツフロアブル 6000倍 ・ハチハチフロアブル 2000倍 ・ファインセーフフロアブル 4000倍 ・スピノエースフロアブル 6000倍 ・コルト顆粒水和剤 3000倍 ・アグリメック 2000倍	記載の防除を行っても発生が見られる場合は、更に7月上旬及び、9月中旬にも防除を行う。	
	中					灰色かび病 そうか病 黒点病	ファンタジスタ顆粒水和剤 2000倍			
	下									
7	上		ゴマダラカミキリ成虫 チャノキイロアザミウマ ロウムシ類幼虫 ミカンサビダニ (チャノホコリダニ)	アブロードエースフロアブル 45日前迄 *収穫前日数に注意する。 2000倍	1000倍 2000倍	黒点病	ジマンダイセン水和剤 600倍 パレード15フロアブル 2000倍	●カミキリムシの防除 カミキリムシ多発園の場合 ・アクセルフロアブル 2000倍		
	中					エルサン乳剤 コテツフロアブル	カミキリムシ (多発園)			アクセルフロアブル 2000倍
	下									
8	上		ミカンハダニ ミカンサビダニ	ダニゲッターフロアブル 2000倍 ダントロンフロアブル 2000倍	黒点病 かいよう病	ジマンダイセン水和剤 600倍 マイコシールド 1000倍 またはクロシールド 2000倍	●かいよう病の防除 * 台風襲来直前後 ・マイコシールド 1000倍 (30日前まで/2回以内) ・クロシールド 2000倍 (-/-)			
	中									
	下									
9	上	↓			黒点病 炭疽病 (さび果)	ストロビードライフロアブル 2000倍 又はナティーボフロアブル 1500倍 ナリアWDG 2000倍	●ハマキムシ類の防除 ・オリオン水和剤40 1000倍 ・フェニックスフロアブル 4000倍 ・エクスレルSE 5000倍			
	中									
	下									
10	上		ミカンハダニ	コロマイトフロアブル 2000倍 またはカネマイト水和剤 1500倍			●炭疽病の防除 例年発生が見られる園場は9月中下旬に防除する。 ●ミカンサビダニの防除 多発園場：新葉展葉期にハチハチフロアブル 3000倍単剤散布 秋ダニ剤：イオウフロアブル 400倍単剤散布 サビダニ効果の無い薬剤を使用する場合に9月下旬～10月上旬にかけて防除する。			
	中									
	下									

11	上	収穫期				●ミカンハダニの防除 ・オマイト水和剤 750倍 オマイト水和剤は果実肥大期から着色初期に散布すると果実に着色ムラを生じる恐れがあるので10月中旬以降に使用する。		
	中							
	下							
12	上	剪定	貯蔵病害 緑かび病 青かび病 軸腐病	トップジンM水和剤 2000倍 またはベンレート水和剤 4000倍 バルコートフロアブル 1000倍 アピオンE（加用） 500倍	 バイオアミド 300倍	●カミキリムシの防除 ・バイオリサ・カミキリ：1本/1樹 ・モスピラン顆粒水溶液：株元散布200倍 ・園芸キンチョール：注入 ・ロビンフッド：注入 ●チャノホコリダニの防除 ・サンマイト水和剤：3000倍 ・ハチハチフロアブル：2000倍 ・コテツフロアブル：6000倍 ・スターマイトフロアブル：3000倍 ●ナミアゲハの防除 スピノエースフロアブル：5000倍 オリオン水和剤40：1000倍 フェニックスフロアブル：4000倍 ●カメムシの防除 ・アルバリン顆粒水溶液：2000倍 ●クワゴマダラヒトリ（幼虫）の防除 ・フェニックスフロアブル：4000倍 ・オリオン水和剤40：1000倍		
	中							
	下		ヤノネカイガラムシ ミカンハダニ	97%マシノ油乳剤 ハーベストオイル 60倍 または95%マシノ油乳剤 トモノール 30倍				
1	上							
	中		* 上記に続く					
	下							

農薬の安全使用基準を守りましょう！ 周辺圃場へ飛散しないよう十分注意しましょう！ 農薬散布履歴を残しましょう！

※農薬を使用する際には、必ず農薬のラベルを確認してご使用ください。

